

わくわく 本だな

6月



こんげつのおすすめ

★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

『本、だ〜いすき!』 (えほん)

ジュディ・シエラ/文 マーク・ブラウン/絵

山本 敏子/訳 新日本出版社



どうぶつえんに、としょかんのくるまがやってきました。どうぶつたちは、はじめてみるほんにむちゅうになります。

『くものちゆいえこ』 ★

森川 成美/作 佐竹 美保/絵 PHP研究所



くものちゆいえこは、せんぷうきにすんでいるくもです。ところがある日、ひっこさなくてはならないことがおきました。

『ゴリラでたまご』 ★

内田 麟太郎/作 日隈 みさき/絵 WAVE 出版

ライオンのおじいさんが、大きな大きなたまごにであいました。このたまご、ふしぎなことに「おれはゴリラだ」といいだしたのです。



『ねことテルと王女さま』 ★★

クライド・ロバート・ブラ/作 あんどうのりこ/訳

レナード・ワイスガード/絵 長崎出版

テルとこねこは幸せにくらしていました。ところが、こねこはそうじ夫のケッチにつかまり、ほうきがわりにされてしまいます。



『^{こまいぬ} 狛犬の佐助 ^{さすけ} ^{まいご} 迷子の巻』 ★★★

伊藤 遊/作 岡本 順/絵 ポプラ社



^{あけのじんじゃ} 明野神社には、石でできた^{こまいぬ} 狛犬が2頭います。その中には、なぜか江戸^{えど}時代の職人、佐助とその親方^{おやかた}のたましいがやどっているのです。

『こんな家にすんでたら 世界の家の絵本』

(ちしきの本)

ジャイルズ・ラロッシュ/作

千葉茂樹/訳 偕成社



海に浮かぶ家、屋根から出入りする家…。世界には、いろんな家があります。君はどの家に住んでみたい?

あたらしく はいった本



『 おみまいおことわり 』 (えほん)

ボニー・ベッカー／作 横山 和江／訳
ケイディ・マクドナルド・デントン／絵 岩崎書店



かぜでねこんだクマのもとに、ネズミがおみまいにきました。うたったりがっきをならしたり、にぎやかすぎてクマはうんざり。

『 いずみは元気のかたまりです 』 ★★

こばやし かずこ／作 サカイ ノビー／絵 国土社

いつも元気いっぱい、ちょっとらんぼうな女の子いずみ。でもいずみにはみんなの知らないひみつがありました。



『 駅の小さな野良ネコ 』 ★★★

ジーン・グレイグヘッド・ジョージ／作
鈴木 まもる／絵 斎藤 倫子／訳 徳間書店



マイクは、ときどきよってくる野良ネコを飼いたくてたまりません。でも、いっしょにくらすおばさんは大反対です。

『 ミミズ 土をつくる生き物 』 (ちしきの本)

皆越 ようせい／著 あかね書房

ミミズはどうやって前にすすんでいるのでしょうか？そのひみつは、ミミズの体にはえた毛にありました。



『 ゆびたこ 』 (えほん)

くせ さなえ／作 ポプラ社

ゆびしゃぶりがやめられないおんなのこがいました。ゆびには、りっぱなたこがあります。ある日とつぜんそのたこが、しゃべりだしたのです。



『 じゃんけんのすきな女の子 』 ★

松岡 享子／作 大社 玲子／絵 学研教育出版



なんでもじゃんけんできめたがる女の子がいました。あるときじゃんけんにまけて、だいじなものをとられそうになってしまい…。

『 お手紙ありがとう 』 ★★

小手鞠 るい／作 たかす かずみ／絵 WAVE 出版

「ボールをぶつけてごめんね」「絵のモデルになってくれてありがとう」子どもたちが、大すきなかしの木に手紙を書きました。



『 パンプキン・ロード 』 ★★★

森島 いずみ／作 狩野 富貴子／絵 学研教育出版



早紀はお母さんを津波で亡くしました。ひとりになった早紀は、会ったこともないおじいちゃんと暮らすことになってしまいます。

『 自転車まるごと大事典 』 (ちしきの本)

「自転車まるごと大事典」編集室／編 理論社

自転車の歴史や乗り方はもちろん自分でできる直し方まで、くわしくわかります。これを読んで、自転車のめんきょを取ろう！



読みたい本、さがしている本は窓口で聞いてね！としょかんのホームページも見てください。

< 編集・発行 > 富山市立図書館 富山市丸の内1丁目4-50 電話 076-432-7273